

笠間市デジタルトランスフォーメーション(DX)計画(案)【概要】 (第3次笠間市情報化基本計画・笠間市官民データ活用推進計画)

1. 策定の背景と将来像

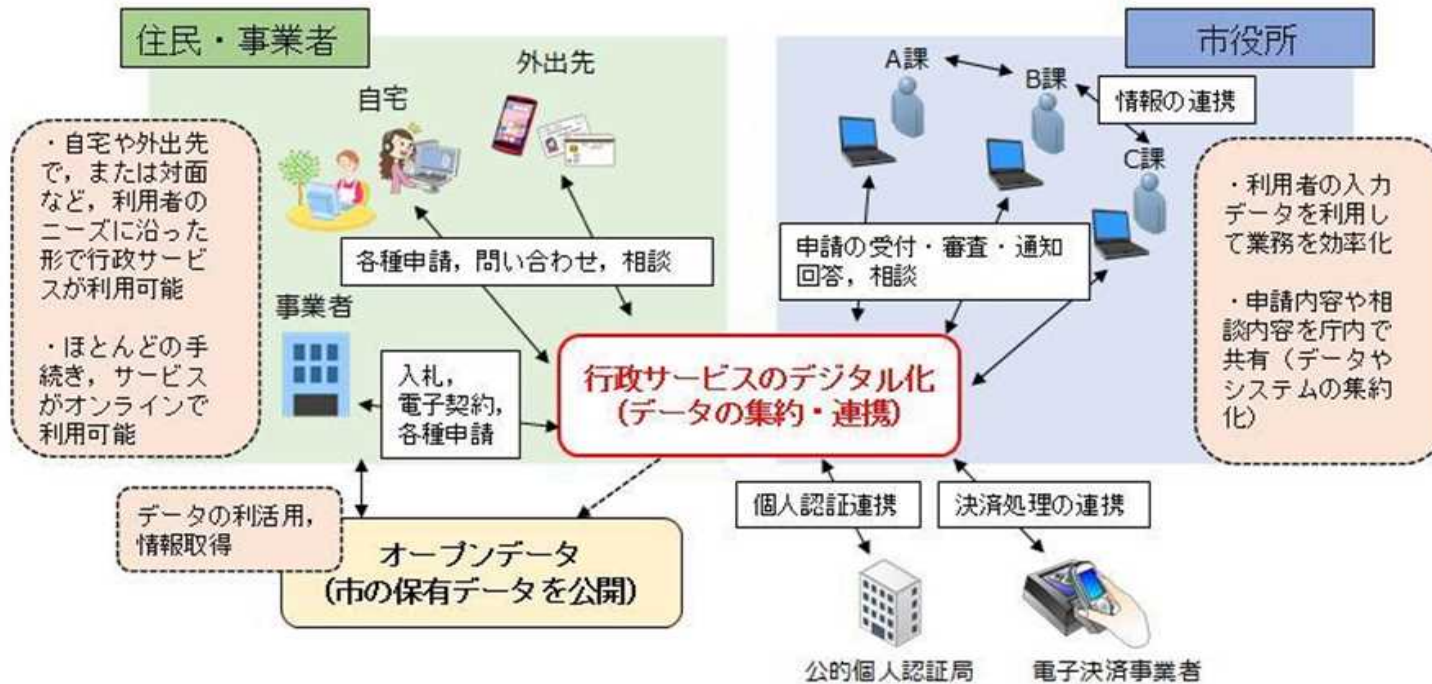
- ・デジタル技術の進展によるライフスタイルの変化
- ・新型コロナウイルスによる行政サービスのあり方の見直し ⇒
- ・将来予測される行政サービスを供給する担い手の不足

デジタル技術により既存の行政サービスや働き方を抜本的に改革する必要性

デジタルトランスフォーメーション (Digital transformation) について

デジタルトランスフォーメーションとは、デジタル技術により既存の枠組みにイノベーションをもたらし、生活をより良い方向に変化させるものです。市では、デジタル化により人・場所・情報をつなげることにより、利用者の多様なライフスタイルに寄り添える地域社会の実現を目指します。

※「Trans」を「X」と略し、一般的に「DX」と表記されます。



2. これまでの取組み

市ではこれまで、「第2次笠間市情報化基本計画（H25～H29）」に基づき、また、めまぐるしく変化する社会やデジタル技術に対応するため、市の情報化を推進してきました。なお、H30年度以降は、第2次笠間市情報化基本計画の考え方を継続し、業務プロセスの最適化を中心に取組みを進めてきました。

【第2次笠間市情報化基本計画に基づく市の取組みの例】

- ・マイナンバーカードを活用した「笠間応援ポイント」
- ・市税等の電子納付の対応
- ・財務会計、文書事務における電子決裁の導入
- ・基幹系システムの最適化（クラウド化）
- ・内部情報系システムの集約化
- ・笠間市情報セキュリティポリシーの全面改訂
- ・テレワークの導入、職員用サテライトオフィスの設置
- ・公共施設への無線LANの導入

3. 計画の位置づけ

本計画は、**第3次笠間市情報化基本計画**として位置づけます。また、本計画は、官民データ活用推進基本法第9条第3項により市町村に策定の努力義務が課されている「市町村官民データ活用推進計画」の内容を含んでいるため、同計画としても位置付けます。

⇒官民データ活用推進基本法…自治体は、行政手続きの原則オンライン化等の取組みを進める計画の策定が努力義務

4. 計画の期間

令和2年9月～令和5年3月 ※可能な限り、令和3年度末までに各取組みを実現させることを目標とします

5. 推進体制

- ・総務課が全体調整、進行管理を行いつつ、各部署において取組みを実施
- ・進捗状況については、適宜、庁議で報告した上で調整
- ・計画の実行にあたっては、全体最適化の観点から、最高情報統括責任者（CIO）との**予算要求前協議**や**調達前協議**を実施

6. 計画の目的

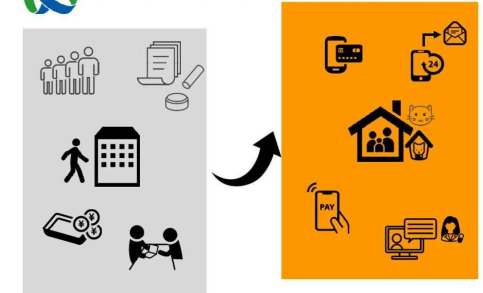
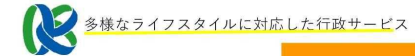
「人・場所・情報がつながり、ウィズコロナにおける利用者の多様なライフスタイルに寄り添える地域社会の実現」を目的として、次の3つを計画の柱として掲げます。

- (1) 多様なライフスタイルに対応した行政サービス
- (2) 効率化を追求した行政運営
- (3) デジタル化の実現のための環境整備

7. 計画の柱（1）多様なライフスタイルに対応した行政サービス

（1）行政手続きの原則オンライン化（役所に行かなくても、手続きができる）

- ・行政手続きについては、原則電子申請に対応（自宅でスマートフォンから申請ができるように）
オンライン化未対応の手続き 407件
（うち、**原則オンライン化を進めるもの 249件** 対面が必要であり検討を要するもの 158件）
- ・電子申請における手数料のオンライン納付の対応 等



（2）手続きの簡略化（役所で手続きする場合でも、できるだけ簡単に）

- ・システムによる手続きの支援（「書かない窓口システム」の導入など）
- ・手数料等の支払いのキャッシュレス化 等

（3）行政サービスのオンライン化（役所に行かなくても、サービスが受けられる）

- ・相談などの対面サービスのオンライン化
- ・チャットボットによる問い合わせの対応 等

7. 計画の柱（2）効率化を追求した行政運営

（1）テレワークの拡大とペーパーレスの推進

- ・テレワーク、ペーパーレス会議の拡大
- ・電子署名、電子公印の導入 等

（2）RPAやシステム化による業務の効率化

- ・デジタル技術を活用した各業務の集約化、全体最適化
- ・RPAの対象業務の拡大
- ・現地調査へのタブレットの活用 等

（3）データの利活用

- ・GISの活用
- ・オープンデータの推進

7. 計画の柱（3）デジタル化の実現のための環境整備

（1）マイナンバーカードの普及

- ・マイナンバーカードの取得促進、利用用途の拡大

（2）デジタル・デバイドの解消

- ・市民の情報リテラシーの向上
- ・小、中、義務教育学校におけるICT環境の整備

（3）人の流れの創出と受入体制の強化

- ・公民連携によるサテライトオフィス等の設置
- ・魅力的な地域への無線LANの導入

（4）生活サービス向上のためのデータ基盤の整備

- ・行政の所有するデータと外部データの連携の推進

	計画の柱	施策	項目	
人・場所・情報がつながらり、ウィズコロナにおける利用者の多様なライフスタイルに寄り添える地域社会の実現	1. 多様なライフスタイルに対応した行政サービス	(1) 行政手続きの原則オンライン化 (役所に行かなくても、手続きができる)	1 申請のオンライン化	申請のオンライン化
			2 電子申請に伴う手数料のオンライン納付の導入	手数料のオンライン納付の導入
			3 口座振替の申請のオンライン化	Webシステムの導入
			4 入札の電子化	入札の電子化
			5 コンビニ交付サービスの利便性向上	対象証明書の拡大
				対象年度の拡大
				手数料の減額期間延長
		6 公共施設のオンライン予約システムの導入	公共施設のオンライン予約システムの導入	
		7 無人窓口(非対面・非接触型)の導入検討	無人窓口(非対面・非接触型)の導入検討	
		(2) 手続きの簡略化 (役所で手続きする場合でも、できるだけ簡単)	1 キャッシュレス決済の導入	キャッシュレス決済の導入
			2 ライフイベントの手続きにおける「書かない窓口」の導入	「書かない窓口」の導入
			3 申請の予約システムの導入	引越し等の手続きにおける事前申請の導入
				子育て等に関する相談の予約
		4 申請書の押印を原則廃止	申請書の押印を原則廃止	
		(3) 行政サービスのオンライン化 (役所に行かなくても、サービスが受けられる)	1 オンライン相談システムの導入	子育て・福祉に関する相談サービスのオンライン化
			2 オンライン講座の導入	講座の動画配信
				無線LANの導入
			3 オンライン面接の導入	オンライン面接の導入
			4 新しい診察手法の導入	マイナンバーを活用した受付システムの導入
				車両を利用したオンライン診療の導入
		5 広報手段のマルチチャネル化	LINEによる情報発信	
			市政懇談会のライブ配信	
		6 問い合わせにおけるチャットボットの導入	市ホームページへのチャットボットの導入	

	計画の柱	施策	項目	
2. 効率化を追求した行政運営	(1) テレワークの拡大とペーパーレスの推進	1 テレワークの拡大	規程の整備	
			テレワークの拡大	
			コミュニケーションツールの導入	
		2 タブレット会議の拡大	農業委員会でのタブレットの活用	
			介護認定審査会でのタブレットの活用	
		3 電子公印の導入	電子署名の導入	
			電子契約の導入	
		4 ペーパーレス化推進のための庁内環境の整備	無線LANの導入	
			セキュリティプリントの導入	
			プリンターの廃止	
		5 事務文書の電子化の推進	文書の電子化の推進	
		(2) RPAやシステム化による業務の効率化	1 RPAの対象業務の拡大	消防システムの入力業務における導入(予防課)
				予防接種事業における導入(健康増進課)
				医療福祉費自己負担金支給申請事業における導入(保険年金課, 各支所市民窓口課)
				犬猫不妊去勢手術補助事業における導入(環境保全課)
	電子入札に係るデータ入力業務における導入(財政課)			
	2 現地調査へのタブレットの活用		家屋調査についてタブレットを活用	
			空家調査についてタブレットを活用	
			水道の配管状況調査についてタブレットを活用	
			生活保護業務についてタブレットを活用	
	3 システム導入による内部業務の電子化		乳幼児健康診査業務における管理システムの導入	
			生活保護業務における管理システムの導入	
			保育所業務におけるシステムの導入	
			旅行命令事務の電子化	
	4 外部団体との情報交換システムの導入		市と体育協会所属団体との間で情報交換等を行うためのシステムの導入	
	(3) データの活用		1 GISの活用とオープンデータ化	下水道台帳のGISとの連携
		都市計画用途地域図の公開		

	計画の柱	施策	項目
3. デジタル化の実現のための環境整備	マイナンバーカードの普及(1)	1 マイナンバーカードの取得促進	企業への訪問
	デジタル・デバイドの解消(2)	1 市民の情報リテラシーの向上	講座の実施
		2 小・中・義務教育学校におけるICT環境の整備	タブレット端末等の導入
	人の流れの強化(3) 出入体制の創出	1 サテライトオフィスの設置	モデルオフィスの設置支援及びオペレーション等の仕組みを構築
		2 観光地への無線LANの導入	無線LANの導入
	スマートシティ生活向上のための基盤整備(4)	1 スマートシティ・プラットフォームの整備	連携データベースの構築